

公民科特別授業

— 北陸銀行国際業務部 高山光男氏(本校30回生)による講義 —

平成24年3月14日3・4限(1年生現代社会)実施

「世界経済動向の見方」というテーマでの講義だった。

実際の為替相場のやり取りの実践という、刺激的な話から講義は始まった。「円高とは？」という基礎的なことから、最近の世界金融経済の動向まで、演習を交えた分かりやすく、興味を持ちやすい前半の内容であった。

後半はリーマンショックによる影響を株価や原油先物相場のグラフから読み解くなど、実践的な内容であった。また金融市場崩壊の本質やオバマ政権の為替政策、ひいてはTPPについてなど、ホットで重要な内容が目白押しであった。

講義を通して「世界経済動向を予見できる能力を身につけること」がいかに大切か、考えさせられた。生徒たちも、「世界経済」と「自分」との距離を縮められたのではないだろうか。(下の写真は高山先生の講義風景です)

